

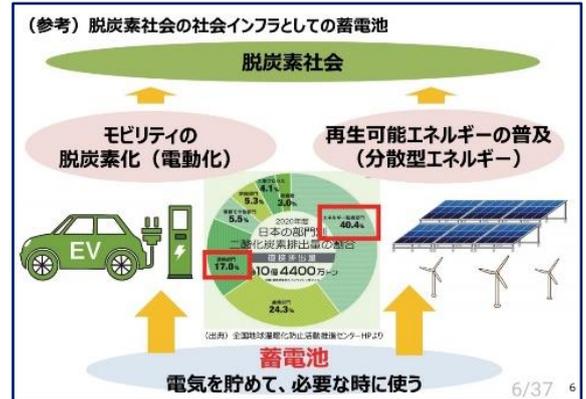


【バッテリー人材育成に向けた洲本実業の先進的取組～電気科～】

令和6年4月10日

【バッテリー人材育成・確保の強化と産学官の取組】

本校では、今年度から将来性と魅力を兼ね備えた**バッテリー教育**を導入します。新しい時代に対応した特色ある学校づくりに繋がるもので、他校に先駆けて教育プログラムの実施に向けて取り組んでいます。世界が**脱炭素社会**（温室効果ガス排出のない社会）の実現に向かっていく中、**蓄電池産業の発展と競争力強化**のためには**バッテリー人材**の育成・確保は必要不可欠です。蓄電池は、**再生可能エネルギー**（自然資源から得られるエネルギー）の需要供給の調整、**モビリティ（移動手段）の電動化**に不可欠な社会インフラ（施設・設備）となり、蓄電池市場も急速に拡大する見込みです。そこで、産学官（産業・学術・政府）が協力して「**関西蓄電池人材育成等コンソーシアム**」という組織を設立し**バッテリー人材育成**に取り組んでいます。2030年までに国内製造能力確保の目標に向けて、蓄電池製造に係る人材を合計**2.2万人**育成・確保することを目指しています。



【洲本実業における取組】

地元淡路島には蓄電池産業関連の企業があり、卒業生も多数就職しています。学びの専門性、社会の動向、地域性等を鑑みて、本校生徒には、「**バッテリーの社会的意義と最新動向**」「**バッテリーの種類と用途**」「**バッテリーのものづくり理解**」等、**バッテリーについて学びながら興味・関心を持つことが重要かつ有益**であると考えています。その取組の第一歩として、昨年度は「**バッテリー人材育成のためのデモ授業**」を2回実施しました。

★11月2日（木）：「**リチウムイオン電池が注目されている理由**」「**バッテリー業界の現状と未来**」「**リチウムイオン電池の製造工程と仕事、将来の選択肢**」について学びました。松下弘二先生が講義し、地元企業の**パナソニックエナジー、プライムプラネットエナジー&ソリューションズ**、そして近畿経済産業局から視察に来校されました。

★1月19日（金）：「**前回の振り返りと電池の構造**」「**リチウムイオン電池の製造工程と仕事、将来の選択肢**」について学びました。今回は、松下先生に加えて、**プライムプラネットエナジー&ソリューションズ**の方から講義を受けました。また、その他企業や公的機関から多数来校されました。**産業界もかなり力を入れて取り組んでいます。**



～今後、本校生が**バッテリー**に興味を持ち学びを深めることができるよう**基礎知識**や**最新の技術動向**を学ぶ機会を提供し、将来、**社会や産業の発展に貢献する人材**が多数輩出されることを期待します。～